海外エコ事情

このコーナーでは、世界各国からピックアップした環境に関わるニュースをお届けします。

国連本部

「金融危機」を環境に配慮した成長への契機に

気候変動枠組条約のデ・ブア事務局長は、10月10日、現在の金融危機について、「環境に配慮した成長に向け、世界の金融システムを再構築するチャンスと見なすべきだ」と述べました。また、「各国政府には、クリーンな産業に資金をまわすべく、民間の競争を刺激する政策を立案・実施するチャンス」と指摘。12月にポーランドのポズナンで開催される気候変動枠組条約締約国会議（COP14）では、この金融危機の中での投資の方向転換について、重点にすべきだとしています。

同事務局長によれば、世界のエネルギー需要は2030年までに55%増加すると推定されますが、それまでに、世界のエネルギー供給インフラに必要な投資額は22兆ドルに上り、この約半分は途上国で必要となります。こうした投資が、環境投資に向けられなければ、温室効果ガス排出量は大幅に増加すると警鐘を鳴らしました。

IUCN

グーグル・アースで自然環境を監視

世界の国立公園や保護地域を、自宅に居ながらにして監視することができる新しいオンライン・データベースが、IUCN（国際自然保護連合）第5回世界自然保護会議で発表されました。このシステムは、UNEP（国連環境計画）世界自然保全モニタリングセンターとIUCNによって開発されたもので、だれもが、グーグル・アースを利用して、世界10万カ所以上の場所に飛び、探索することができます。また、各国立公園や保護地域のデータや生息する生物種のデータなどもダウンロードすることができます。

旅行者にとっては保護地域を訪れる旅のプランづくりに、研究者にとっては保護地域・海域の研究に役立つと期待されます。このシステムを利用し、メリーランド大学では、e-mailによる森林火災の早期警戒システムを新しく開発することができました。

ブラジル

アマゾンの違法伐採者リストを公表

ブラジルのミンキ環境大臣は、9月29日、アマゾン最大の違法伐採者100名のリストを公表しました。ミンキ大臣はリストに掲載された全員に罰金を課す方針を打ち出しており、罰金額は最高5,000万レアルに上ります。

また、同日に発表されたブラジル国立宇宙研究所のデータによって、アマゾンでの森林破壊が加速している状況が明らかになりました。2008年8月の1カ月間の伐採面積は756km²に及び、2007年同時期の230km²から大幅に増加。特にブラジル北部のパラー州、マトグロッソ州及びロンドニア州での伐採が著しく、中でもパラー州の伐採面積は435.27km²に上りました。ミンキ大臣は、「再生可能天然資源・環境院（IBAMA）とも連携して、3,000人規模の連邦環境犯罪対策部隊を創設し、2009年から取締りを強化する」としています。

イラク

南部湿原を世界遺産に

聖書に登場する「エデンの園」ではないかとされる、イラク南部湿原を、世界遺産に登録しようというイラク政府の取り組みが、9月5日に明らかになりました。

チグリス川、ユーフラテス川の下流、いわゆる「肥沃な三日月地帯」にある湿原は、さまざまな野鳥の生息地で、魚類の産卵場でもありました。しかし、フセイン政権下でほぼ完全に干拓・破壊され、河川上流に建設されたダムの影響もあり、かつて9,000km²あった湿原は、2002年には僅か760km²に縮小。フセイン政権崩壊後は、住民の取り組みや、イラク復興信託基金、日本政府、イタリア政府の支援により、環境改善が進められてきました。UNESCO（国連教育科学文化機関）によると、イラク政府が最短で2010年に登録申請を行えば、2011年に、このメソポタミア湿原が世界遺産として承認される可能性もあるということです。

IUCN

哺乳類の4分の1が絶滅の危機

IUCN（国際自然保護連合）の最新のレッドリスト（絶滅危惧種リスト）が10月6日に公表され、世界の哺乳類の約4分の1が絶滅の危機に瀕していることが明らかになりました。

今回の調査では、地球上の哺乳類5,487種のうち、少なくとも1,141種が絶滅の危機に瀕していることが分かりました。ただし、データ不十分に分類されている種が836種もあることから、実際の状況はさらに厳しいと見られています。1500年以降、絶滅した種は少なくとも76種に上ります。

ごく近い将来に野生での絶滅の危険性が極めて高い種（絶滅危惧IA種）には、スペインオオヤマネコなど188種の哺乳類が掲載されました。また、これに次いで絶滅の危険性が高い種（絶滅危惧IB種）には、今回、新たにタスマニアデビルなどが入り、約450種の哺乳類が掲載されています。

編集協力：財団法人環境情報普及センター（EIC）
各ニュースの詳細は、「EICネット」の「海外ニュース」のホームページをご覧ください。アドレスは、http://www.eic.or.jpです。